

梶尾山高山寺は華嚴宗にして、本尊は釈迦如来、明恵上人の開基なり。紀州有田郡の人なり、九歳の時高雄山の
上覚に従ひ、俱舎頌をよみ、密乗を尊実నికి、雜華を景雅にならひ、又文珠師利に帰し、日々に九字咒を持し、十六
歳にて剃髮し、東大寺の戒壇に於て受具し、興念阿闍梨にしたがひ両部の密法をうけ、夫より梶尾に住、賢首宗をと
へぬ。又和歌の道にも心深く、自遣心集と云ふ書を書き歌を集む、新勅撰にも上人の歌あまた入侍りぬ。寛喜四年正月
十五日寂す。